



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月10日

上場会社名 ロックペイント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4621 URL http://www.rockpaint.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 東吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理担当 (氏名) 市川 智 TEL 06-6473-1551
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	18,173	2.1	699	7.1	1,287	16.8	881	33.3
26年3月期第3四半期	17,796	1.9	653	△9.5	1,102	0.7	660	△14.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,224百万円 (31.1%) 26年3月期第3四半期 934百万円 (23.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	45.83	—
26年3月期第3四半期	34.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	40,147	32,807	81.7	1,705.85
26年3月期	39,275	31,698	80.7	1,648.28

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 32,797百万円 26年3月期 31,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
27年3月期	—	7.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,800	4.3	1,010	21.4	1,420	4.0	820	△8.1	42.64

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料P. 2「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 2「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	22,000,000株	26年3月期	22,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	2,773,374株	26年3月期	2,772,774株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	19,226,893株	26年3月期3Q	19,228,113株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による原材料価格上昇や人手不足による人件費上昇等を受けながらも、原油価格の下落によるコスト負担の軽減も見られ、消費税増税後の落ち込みから緩やかに回復を続けております。海外経済については、先進国を中心に緩やかに回復を続けていますが、原油価格の下落による資源国経済の動向や欧州の債務問題といった要因も抱え、依然として不確実性が大きい状態です。

塗料業界においては、建築分野を中心にやや低調に推移しましたが、全体では出荷数量、出荷金額とも前年同期ほぼ横這いの結果となりました。

この様な状況のもとで、当社グループは経営資源を最大限に活用し積極的な売上拡大に努めました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は181億73百万円(前年同期比2.1%増)となりました。また、収益面では生産効率の向上、社内コスト削減等の努力により、営業利益6億99百万円(前年同期比7.1%増)、経常利益12億87百万円(前年同期比16.8%増)、四半期純利益8億81百万円(前年同期比33.3%増)となりました。

当社グループは、塗料等製造販売の単一セグメントであるため、製品分野別の業績は次の通りであります。

①車両塗料分野

環境対応と生産性向上の両立に有効な高性能ベースコートと環境配慮型クリヤー及び水性シリーズ「ネオウォーターベース」の拡販と大型車両用塗料の拡販に加え、7月に環境配慮型下地塗料「ロックプラサフ クライマックス」を発売し、堅調に推移しました。第3四半期会計期間の売上高については前年同会計期間を上回りましたが、保険制度改定の影響もあり、売上高は前年同期を下回りました。

②建築塗料分野

改修・リニューアル市場に重点を置き、4月に上市の弱溶剤型1液シリコン樹脂塗料「1液ユメロック」及び高機能・高付加価値製品である「ハイパーユメロック」や「クリスタルロック」等の拡販に努め、好調に推移しました。消費税増税前の駆け込み需要の反動が大きく影響した結果、売上高は前年同期を下回りました。

③工業塗料分野

塗料分野では積極的な営業活動により粉体塗料を中心に新規需要を獲得し、接着剤分野では国内外の包装材用途で着実な需要開拓及び高付加価値製品の拡販を行いました。その結果、売上高は前年同期を上回りました。

④家庭塗料分野

高付加価値水性塗料やウレタン系塗料等は堅調に推移致しましたが、主力のエアゾール製品等が消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響及び消費需要低迷の影響を補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月9日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、並びに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数から退職給付支払ごとの支払見込期間を反映する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が267百万円減少し、利益剰余金が172百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ10百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,385	7,055
受取手形及び売掛金	6,073	7,180
商品及び製品	3,444	3,644
仕掛品	564	563
原材料及び貯蔵品	1,543	1,566
その他	594	628
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	20,599	20,636
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,683	4,878
土地	8,003	8,063
その他(純額)	2,189	2,618
有形固定資産合計	14,876	15,560
無形固定資産		
その他	463	416
無形固定資産合計	463	416
投資その他の資産	3,369	3,565
貸倒引当金	△34	△32
固定資産合計	18,675	19,510
資産合計	39,275	40,147
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,132	4,043
未払法人税等	214	175
賞与引当金	273	136
その他	985	1,151
流動負債合計	5,606	5,507
固定負債		
役員退職慰労引当金	130	147
退職給付に係る負債	1,556	1,322
資産除去債務	105	73
その他	177	288
固定負債合計	1,969	1,831
負債合計	7,576	7,339

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100	1,100
資本剰余金	530	530
利益剰余金	31,277	32,043
自己株式	△2,162	△2,163
株主資本合計	30,745	31,510
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	841	1,040
為替換算調整勘定	162	284
退職給付に係る調整累計額	△57	△37
その他の包括利益累計額合計	946	1,287
少数株主持分	7	9
純資産合計	31,698	32,807
負債純資産合計	39,275	40,147

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	17,796	18,173
売上原価	14,322	14,589
売上総利益	3,473	3,584
販売費及び一般管理費	2,820	2,885
営業利益	653	699
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	49	53
受取賃貸料	88	90
業務受託手数料	123	138
持分法による投資利益	32	48
為替差益	116	233
雑収入	51	39
営業外収益合計	470	610
営業外費用		
売上割引	20	20
雑損失	0	1
営業外費用合計	21	22
経常利益	1,102	1,287
特別利益		
固定資産売却益	32	—
補助金収入	—	12
特別利益合計	32	12
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	14	15
特別損失合計	14	15
税金等調整前四半期純利益	1,119	1,284
法人税等	458	402
少数株主損益調整前四半期純利益	660	882
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	1
四半期純利益	660	881

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	660	882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	175	199
退職給付に係る調整額	—	19
為替換算調整勘定	98	123
その他の包括利益合計	273	342
四半期包括利益	934	1,224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	933	1,222
少数株主に係る四半期包括利益	0	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。